

政務活動記録簿 (広報誌の発行・発送等)

会派・議員名 乾 浩之

| | | | | | |
|---|--|-----------|----------|------------------------|-------|
| 年 月 日 | 令和2年8月13日 (木) 支出 | | | | |
| 表題と発行部数 | 6月県議会報告 45,600枚 | | | | |
| 対象者 | 北葛城郡内 | | | | |
| 配布方法 | 個別郵送、新聞折込 | | | | |
| 発行目的 | 県議会報告等を行い、意見や要望などを求める | | | | |
| 按分率の説明 | 按分率50% その理由 (一部後援会活動の記事が含まれているため、50%充当とする) | | | | |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・6月県議会の概要 (役員改選の結果、コロナ対策予算を可決) ・奈良県の新型コロナウイルス感染症への対応 ・令和2年2月県議会での質問の概要 ・北葛地域政策研究会の活動 など | | | | |
| 編集・制作・ 発送等に要した 経費 | 項目 | 支払先 | 金額 | 金額の積算 | 領収書番号 |
| | 制作費 | ソルナ・クリエイト | 154,220円 | 企画編集 | 8 |
| | 封入作業 | 萌 | 35,220円 | 封入9,226通 | 5 |
| | 郵送費 | 大和高田郵便局 | 751,413円 | 郵送9,487通 | 6 |
| | 印刷費、新聞折込料 | 吉田印刷工業所 | 530,255円 | 印刷45,600部 折込35,000部 | 10 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| ※ すべて50%充当 合計 1,471,108円 × 50% = 735,553円 | | | | | |
| 備考 | 添付資料： 広報紙「6月県議会報告」 | | | | |

注 発行した広報紙を添付してください。

北葛はひとつ!
みんなの声を県政に!

(所属委員会)
文教くらし委員会
観光振興対策特別委員会



奈良県議会議員(北葛城郡選挙区)

いぬい 浩之

(所属会派:自民党奈良)



2020年8月号
6月県議会報告
<Vol.21>

いぬい浩之事務所 北葛城郡広橋町大塚91-3 電話:0745(56)5999 FAX:0745(56)5849 URL:www.inui-hiroyuki.jp/

県議会役員改選で副議長に選出



いぬい浩之の後援会
会長 堀田 建夫

県議会副議長就任に寄せて
このたびの副議長就任は、北葛城郡選出の議員としては、平成十六年以来十六年ぶりのこととなります。北葛地域の住民として、大変喜ばしく思います。
この榮譽は、これまで十年間におたる乾浩之議員の精力的な活動が評価されたものと存じます。しかし、これもひとえに、十年前に乾浩之を県議会に押し上げ、さらに今日まで応援してくださっている北葛地域の皆様のおかげであります。
これまで「ほっかつはひとつ」をスローガンに活動してきた乾浩之が、今年には新型コロナウイルス感染症や災害に強い地域づくりなど奈良県全体の問題により一層取り組んでいくこととなります。
これからも乾浩之の活動を見守り、そして応援くださいますようよろしくお願ひ申し上げます。

令和二年六月県議会の概要を報告します



コロナ感染症対策予算を可決

また、この議会では、県民生活に甚大な影響を与えている新型コロナウイルス感染症への対応として、PCR検査体制の強化などによる感染者の早期発見と隔離の徹底、入院病床の確保など第2波に備えた医療体制の見直し、教育活動の再開、福祉サービスの維持、生活困窮者への支援、県内消費の喚起、影響を受けた中小企業等への支援など総合的な対策として、知事から提案された総額365億円の予算案を審議し、可決したところであります。

六月県議会において、乾浩之は、初めて副議長に選出されました。副議長は、議会の代表者である議長を支える大事な役割であります。県民の皆さんの声を良く聞き、議長を支えて、県政の推進に取り組みます。特に新型コロナウイルス感染症対策と災害に強い安心して暮らせる地域づくりを強力に進めます。県行政とのパイプを一層太くし、地域の皆様から寄せられる声をこれまで以上に政策に反映できるように勉強してまいります。

県議会役員改選の結果

- ◎議長 山本 進章
- ◎副議長 乾 浩之
- 総務委員 長 田村 幸米
- 警察委員 長 岩山 小秋
- 厚生委員 長 山本 義充
- 経済委員 長 山本 義充
- 建設委員 長 山本 義充
- 文教委員 長 山本 義充

この感染症がいつ収束するのか先が読めない中で、情勢を見ながら事業を実施することになり、未確定の点もありますが、現時点で把握している事業の概要を中面で紹介いたします。

6月県議会で審議した一般会計補正予算の内訳

| 新型コロナウイルス感染症への対応 | | (百万円) |
|------------------|---------------------------|--------|
| 1 | 感染拡大防止対策の徹底 | 36,476 |
| 2 | 通常医療の回復と第2波に備えた医療提供体制の見直し | 1,192 |
| 3 | 社会活動正常化 | 18,438 |
| 4 | 経済活動活性化 | 13,735 |
| 5 | 市町村支援を通じた取組 | 8,878 |
| 6 | 市町村支援を通じた取組 | 2,879 |
| 6 | その他(議員報酬、知事給料等減額) | △14 |

金額は再掲を省く

新型コロナウイルスの感染拡大のなかで、医療現場の最前線で戦ってくださっている方々に感謝いたします。

暑中お見舞いを申し上げます。

今般の新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、健康や仕事、学業などにおいて深刻な影響を被られておられる方には、一日も早く平穏な日常を取り戻すことを祈っております。
このたびの六月県議会では、新型コロナウイルス感染症の第二波、第三波の感染拡大に備えるとともに、活動自粛にもなる影響の回復、正常化を進めるための施策について議論をし、とりまとめました。
このような困難ともいえる事態の中、私は初めて副議長に選ばれました。県民の皆様の生活に安心と希望を取り戻すため、私に与えられた使命を果たすよう努力してまいります。

奈良県議会議員 いぬい 浩之





奈良県の新型コロナウイルス

1

感染拡大防止対策を徹底します

○感染拡大防止に必要な検査能力を拡充します

■ 症状の有無にかかわらず感染リスクのある方を PCR 検査の対象とするため、保健研究センターに検査機器を整備し、検査職員を新規採用するなど、PCR 検査体制をさらに強化します。(117 百万円)
問：福祉医療部企画管理室 内線2951

■ 市町村、民間病院等による発熱外来クリニックの設置を進めるため、その整備費用を支援します。(200 百万円)
問：地域医療連携課 内線3112

■ 県独自の発熱外来認定制度を設け、身近なところで検査を受けられる環境を整えます。併せて PCR 検査等の医療費を公費負担し、PCR 検査を受けやすくします。(274 百万円)
問：発熱対策課 内線3169

■ PCR 検査結果判明までの間、家族感染を防止するため、検査結果待機者の同居家族等を受入れる宿泊施設を確保します。(456 百万円)
問：福祉医療部企画管理室 内線2952

■ 今後の感染防止・拡大時の対策を検討するため、抗体検査を活用し、県内の感染状況を把握します。(7 百万円)
問：発熱対策課 内線3168

○災害時の避難所での感染予防に努めます

■ 災害時に避難所で新型コロナウイルス感染症が広まるのを防ぐため、感染拡大防止に必要なマスク、アルコール消毒液など必要な物資を確保し、備蓄します。(50 百万円)
問：防災課 内線2290



2

第2波に備えて医療提供体制を見直します

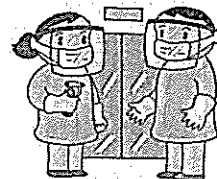
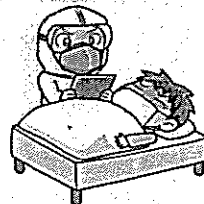
○第2波に備え、医療提供体制を強化します

■ 入院医療機関の設備整備への支援などにより、新型コロナウイルス感染症に対応できる入院病床を 500 床確保します。(6,178 百万円)
問：病院マネジメント課 内線3122-3182 発熱対策課 内線3169

■ 西和医療センターなど感染症外来を開設する医療機関に、中・重症患者に対応できるよう設備整備を支援します。(278 百万円)
問：地域医療連携課 内線3112 病院マネジメント課 内線3122

■ 院内感染防止対策や診療体制確保等に取り組む医療機関を支援するため、支援金を支給します。(4,000 百万円)
問：地域医療連携課 内線3112

■ 感染症対策の最前線で対応いただいている医療従事者等を支援するため、防護服等を配付し、慰労金・激励金等を支給します。(4,476 百万円)
問：福祉医療部企画管理室 内線2952 発熱対策課 内線3171 医師・看護師研修対策室 内線3191



3

社会活動を正常に戻します

○身近な場所での運動を支援します

■ 総合型地域スポーツクラブによる体操やレクリエーションの開催を支援します。(10 百万円)
問：スポーツ振興課 内線6272

○子育て支援を強化します

■ こども食堂が行う子育て家庭にお弁当を届ける活動などを支援します。(16 百万円)
問：こども家庭課 内線2878

■ 児童虐待や DV 相談をオンラインで行うなど児童相談所の相談体制を強化します。(11 百万円)
問：こども家庭課 内線2871

■ 保育所・幼稚園・児童養護施設等での感染防止に必要なマスク・消毒液等の購入や研修実施を支援します。(461 百万円)
問：奈良こどもはぐみ課 内線2885 教育振興課 内線2576 こども家庭課 内線2871 教育研究所 教育経営部 内線0744-33-8902



ルス感染症への対応 (令和2年6月補正予算より)



○教育活動を再開し、新しい教育スタイルを確立します。

- 小学6年生及び中学3年生の学級を分割し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止等を行うため、公立学校に教員を加配します。(158百万円)
問：教育委員会事務局 教職員課 内線5232
- 非常勤講師、学習指導員、スクール・サポート・スタッフを追加配置するとともに、感染症対策の強化や子どもたちの学習保障に取り組みます。(765百万円)
問：教育委員会事務局 教職員課 内線5232 学校教育課 内線5253 学校支援課 内線5281 教育振興課 内線2576
- 第2波に備え、インターネット通信速度の改善など県立学校におけるオンライン教育に必要な環境整備を行います。(95百万円)
問：教育研究所 教育情報化推進部 内0744-36-8908
- 感染リスクを低減するため、特別支援学校のスクールバスを増車します。(34百万円)
問：教育委員会事務局 特別支援教育推進室 内線5265
- 新型コロナウイルス感染症の影響により中止された高校運動部活動全国大会の代替として開催される奈良県大会を支援します。(11百万円)
問：教育委員会事務局 保健体育課 内線5312



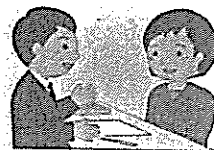
○福祉サービスを維持します

- 高齢者や障害者福祉施設における感染症対策のため設備整備や感染予防・拡大防止に対する取組への支援や防護具等の備蓄などを行います。(6,547百万円)
問：障害福祉課 内線2832 介護保険課 内線2852



○生活に困っている人を支援します

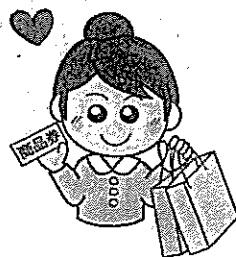
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、家賃を支払えない方への給付金給付や、生活維持が困難な世帯への生活福祉資金の貸付を行います。(1,885百万円)
問：地域福祉課 内線2811・2812
- 家計が急変した世帯の児童生徒・学生に対する授業料減免を行います。(27百万円)
問：教育振興課 内線2576 給付マネジメント課 内線3162 内線3122



4 経済活動を活性化させます

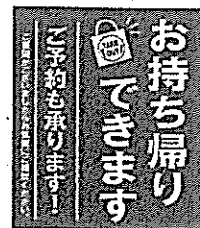
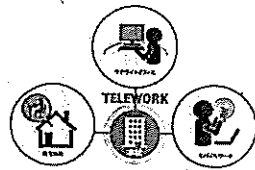
○県内での消費を増やし、奈良県を元気にします

- 市町村が行うプレミアム商品券等の発行に対して、県が市町村と同額を上乗せ支援します。(1,500百万円)
問：産業振興総合センター 商売・サービス促進課 内0742-31-9084
- 県内宿泊施設において宿泊や飲食した際の県限定割引クーポンを発行します。
 申込可能期間 ~令和3年1月(予定) 利用可能期間 ~令和3年2月(予定) (500百万円)
問：インバウンド戦略 宿泊力向上室 内線2588
- 新型コロナウイルス感染症の収束後の新たなニーズに対応した旅行コンテンツの開発や動画により、誘客を強化します。(100百万円)
問：観光プロモーション課 内線2581



○事業主の新たな取り組みを支援します

- 県内中小企業等の早期の再起を図るため、新商品開発や新サービスの提供、販路開拓、感染防止対策、調達困難な部品を内製化するための設備導入などを支援します。
 補助上限 製造業 10,000千円、非製造業 5,000千円 (1,025百万円)
問：産業振興総合センター 内0742-31-9640 (専用窓口を7/27から設置)
- 県内中小企業等が行うインターネット販売強化、販売促進イベントやテレワークの導入など、早期の売上回復や感染防止対策の取組を支援します。補助上限 500千円 (1,025百万円)
問：(公財)奈良県地域産業振興総合センター 内0742-81-9461 (専用窓口を8/3から設置)
- 県民の新しい生活様式に対応するため、飲食店等が行う「テイクアウト」や「デリバリー」の導入を支援します。補助上限 100千円 (125百万円)
問：夏かな食と夏の振興課 内0742-27-8988 (専用窓口を7/27から設置)
- オンラインによる大学生向けの合同企業採用説明会を開催し、県内企業の人材確保を支援します。(10百万円)
問：外国人・人材活用推進室 内線3572



におかけください。

ここに記載している内容は、7月10日時点で県から提供された情報です。その後変更されることもあります。

令和二年二月県議会にて地域の課題を取り上げました

三月五日の県議会本会議で、皆様から伺っている地域の課題に関して荒井知事をはじめ理事者に提案と質問を行いましたので、その概要を報告いたします。



今回は、新型コロナウイルスウィルス感染症予防のため傍聴が制限されましたが、テレビなどでの応援、誠にありがとうございました。

一 馬見丘陵公園の魅力アップについて

馬見丘陵公園のさらなる魅力アップについて今後どのように取り組んでいきますか。

答 荒井知事

広大な公園を来園者にゆとりよく楽しんでもいただくため、園内に休憩施設を設置を検討するとともに、高齢者等の移動支援として電動カートを運行する予定です。また、犬などのペットを連れての入場についても、花の魅力を損なわないようにしながら、多くの方が公園を楽しめるような方法を研究します。



二 市町村財政の健全化対策について

市町村財政の健全化のためには、市町村自らが主体となつて取組を進めることが重要である一方、市町村の取組に対して県が支援していくことも重要で、財政状況の厳しい県内市町村に対し、県はどのように支援していきますか。

答 荒井知事

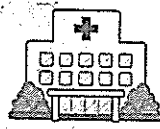
県内の市町村の財政状況は全国で一番悪い状況で、先ず住民がこれに関心を持つことこそ健全化のために「できること」を見つけて、「なすべきこと」を実行することが大切です。過去に早期健全化団体となった市町では、身を切る厳しい取組を果行し、それに応じて県も無利子融資で後押ししたことがあり、す。このように県・市町村の連携も念頭に、各市町村の財政健全化の取組を支援してまいります。

三 西和医療センターの移転整備について

西和医療センターの移転整備地を王寺駅前としての移転整備を、今後どのように進めていきますか。

答 荒井知事

県病院機構と地元が連携しながら、西和地域における今後の医療需給の見通しや、近隣の他の医療機関との連携で育める際の機能や規模等について検討を深め、令和五年度までにかかる基本計画を策定したいと考えています。



四 国民健康保険改革の取組について

国民健康保険の安定化、持続可能としていくには、県内保険料水準の統一や医療費適正化に向けた取組を着実に進めることが必要だが、これらに向け

令和二年度はどのように取り組まれますか。

答 医療・介護保険局長

令和二年年度においては、令和六年度の県内保険料水準の統一に向け、市町村と検討を深め、県の国保運営方針を見直しします。

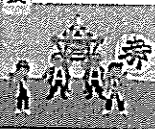


五 地域の伝統行事等の継承について

少子高齢化が進み、地域の伝統行事や伝統芸能の後継者不足が本県においても顕在化している。地域文化の魅力を未来に伝え継承していくためどのように取り組めますか。

答 地域振興部長

地域の伝統行事等の継承に向けた後継者の確保のため、「大立山まつり」など地域の誇りである行事、芸能の魅力を多くの人に知っていただく機会に加え、現在整備中の「なら歴史空間文化村」でも映像紹介を行うなど、これらの行事等を未来に伝える取組を続けます。



六 県道中筋出作川合線の交通安全対策について

県道中筋出作川合線の歩道における交通安全対策の現在の取組状況について伺います。

県道中筋出作川合線の上牧交差点から服部記念病院付近までの区間は、歩道の段差が多く、切り下げ勾配も急な箇所があります。

答 県土マネジメント部長

この区間は、小学校の通学路でもあり、現在対策のための測量と設計を行っており、早期に歩道の段差解消等の工事を進めたいと考えています。

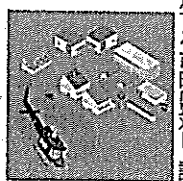


七 平成緊急内水対策事業について

奈良県平成緊急内水対策事業を推進するにあたり、県は市町に対して財政面や技術面でどのような支援を行いますか。

答 県土マネジメント部長

奈良県平成緊急内水対策事業を短期間で確実にやり遂げるために、財政面と技術面での二つの支援が必要と考えています。財政面では、総事業費から国費と交付税措置額を除いた額の半分以上を県が市町に助成することを基本とし、技術面では、技術者が不足する市町に対し、設計業務や工事発注、監理業務などを県が受託する垂直補完の制度の活用を考えています。



県道天理王寺線長楽工区の一部開通 (3月15日)

県道天理王寺線長楽工区で曾我川に架かる橋が完成し、川西町保田から河合町河合までの500メートルが開通しました。

北葛地域政策研究会でも頑張っています!

7月12日(日)午後、北葛地域政策研究会の第10回会合を初のオンライン形式で開催し、総勢28名の参加がありました。

テーマ：地方創生とSDGs
来賓：末光副知事、今中町長、平井町長、山村町長、清原町長

〇末光副知事からいただいたコメント要旨
自治体にとって、これから予想される人口減少に対応した「持続可能なまちづくり」が課題であり、SDGsが地域の共通言語となる。また、ポストコロナの時代には、オンラインやリモートワークの拡大で、時間と場所の制約がほぐれてくる。地域の資源を生かして魅力を増し、「新しい時間」の可能性を提示することが経済活性化のポイントとなる。

南都経済研究所 太田副主任研究員

政務活動記録簿 (広報誌の発行・発送等)

会派・議員名 乾 浩之

| | | | | | |
|---|--|-----------|----------|------------------------|-------|
| 年 月 日 | 令和2年12月29日 (火) 支出 | | | | |
| 表題と発行部数 | 9月県議会報告 46,000枚 | | | | |
| 対象者 | 北葛城郡内 | | | | |
| 配布方法 | 個別郵送、新聞折込 | | | | |
| 発行目的 | 9月県議会報告等を行い、意見や要望などを求める | | | | |
| 按分率の説明 | 按分率50% その理由 (一部後援会活動の記事が含まれているため、50%充当とする) | | | | |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・9月県議会新型コロナウイルス感染症対策補正予算の概要 ・王寺町周辺のまちづくりが県の戦略に位置づけ ・河合町で治水対策を推進 ・北葛地域政策研究会でも頑張っています | | | | |
| 編集・制作・ 発送等に要した 経費 | 項目 | 支払先 | 金額 | 金額の積算 | 領収書番号 |
| | 制作費 | ソルナ・クリエイト | 110,220円 | 企画編集 | 17 |
| | 印刷費、新聞折込料 | 吉田印刷工業 | 369,050円 | 印刷46,000部 折込35,000部 | 18 |
| | 封入作業 | 萌 | 35,220円 | 封入9,670通 | 15 |
| | 郵送費 | 大和高田郵便局 | 752,788円 | 郵送9,522通 | 19 |
| | 郵送費 | 大和高田郵便局 | 12,132円 | 郵送148通 | 21 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| ※ すべて50%充当 合計 1,279,410円 × 50% = 639,705円 | | | | | |
| 備考 | 添付資料： 広報紙「議会報告1月号」 | | | | |

注 発行した広報紙を添付してください。

北葛はひとつ! みんなの声を県政に!



奈良県議会議員(北葛城郡選挙区)

いぬい 浩之

(所属会派:自民党奈良)

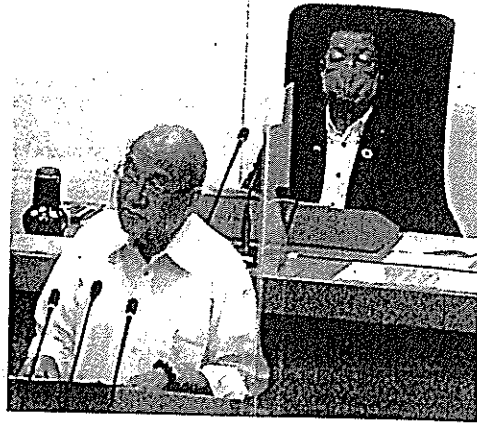


2021年1月号
9月県議会報告
〈Vol.22〉

〈所属委員会〉
文教(くらし)委員会
観光振興対策特別委員会

いぬい浩之事務所 北葛城郡広野町大字9-1-3 TEL:0745(56)5999 FAX:0745(56)5849 URL:www.inui-hiroyuki.jp/

令和二年九月県議会本会議で議事進行 新型コロナウイルス対策補正予算などを審議・可決



郡の皆様が私を県議選に送ってくださったおかげであります。私にこのような機会を与えてくださった皆様様に改めてお礼申し上げます。

九月議会で審議可決した補正予算の概要を報告させていただきます。

乾浩之は、九月九日から開かれた九月定例県議会で初めて本会議の議事進行を担当いたしました。新型コロナウイルス感染症の流行に地域社会が翻弄され、行政の取組に県民の期待や関心が高まる中で、感染拡大の防止、医療体制の拡充、仕事や生活に影響を受けた方への支援などに必要な予算案を審議し、無事可決することができました。

新型コロナウイルス感染症対策補正予算の内訳

| 新型コロナウイルス感染症への対応 | | 25,224 |
|------------------|---|--------|
| 内訳 | 1 感染経路の類型を明確化し、類型に応じた明確な注意をする。 | 2,873 |
| | 2 感染者を早期発見・即時隔離し、感染されたすべての方に入院治療・宿泊療養を提供する。 | 16,568 |
| | 3 重症化予防により、死亡や後遺症の発生をおさえる | 3,330 |
| | 4 県民による県内消費を促進する | 2,546 |

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

寒さが一段と厳しくなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。九月の県議会では、本会議の議事進行を行い、新型コロナウイルス感染症への対応に必要な予算を審議し、速やかに可決することができました。このような大役を全うできたのは、ひとえに地域の皆さまのご支援のおかげと感謝いたします。

いぬい浩之はこれからも、北葛城郡と奈良県のために層層精進してまいりますので、よろしくお願いたします。

奈良県議会議員 いぬい 浩之

◎新型コロナウイルス感染症への対応

1 感染経路の類型を明確化し、類型に応じた明確な注意をする取組

新規
専門家による感染経路の詳細分析と発信する注意事項の検討 100万円

新規
感染拡大やクラスターの発生防止のための注意事項を県民等に啓発 100万円

新規
社会福祉施設等におけるクラスターの発生防止を支援 200万円

新規
感染拡大時に医療機関や社会福祉施設等の職員を対象とした一斉、定期的な検査を実施 2,007万円

新規
低所得世帯の高校生等のオンライン学習にかかる通信費を支援 420万円

2 感染者を早期発見・即時隔離し、感染されたすべての方に入院治療・宿泊療養を提供する取組

増額
PCR検査機器整備への支援 1250万円

増額
新型コロナウイルス感染症に対応する入院病床の確保 15,951万円

増額
新型コロナウイルス感染症患者の入院医療費の公費負担 2700万円

3 重症化予防により、死亡や後遺症の発生を抑える取組

新規
救急・周産期・小児医療機関の設備整備への支援 3530万円

増額
入院医療機関の設備整備への支援 1,3360万円

新規
医療機関等への医療用物資配付の円滑化 800万円

増額
新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者等への慰労金の給付 1,5000万円

4 県民による県内消費を促進する取組

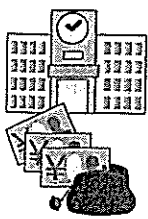
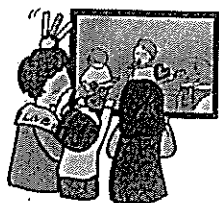
増額
市町村と連携・協働によるプレミアム商品券等を活用した県内消費の喚起 4690万円

新規
県民を対象に県内宿泊等の割引キャンペーンを実施 5000万円

新規
オンラインを活用した芸術文化活動への支援 1500万円


新規
障害者就労継続支援事業所における経営力強化販売促進への支援 600万円

新規
家計が急変した私立専門学校生の授業料を支援 2000万円



王寺駅周辺のまちづくりが県の戦略に位置づけ

奈良新『都』
づくり戦略



奈良県知事 荒井 正吾

2020・10

CHNARA pref.

これまで賛同で取り上げてきた「まちづくり」、「医療」、「洪水対策」、「道路改良」などの課題が「王寺駅周辺のまちづくり」として、「奈良新『都』づくり戦略」の一つに位置づけられました。

8月には荒井知事や関係7町の町長らによるキックオフ会議が開催され、今後、県の重点施策として一層の推進を図ります。

(144) 王寺駅周辺のまちづくり

新規テーマ

これまででは

●県と王寺町は協働で「王寺駅周辺地区」のまちづくりについて、検討を進めています。

平成28年4月 まちづくり包括協定締結
平成28年5月 まちづくり基本協定締結
[まちづくりのコンセプト]
西和地域の中核となる拠点機能の強化

●西和医療センターの移転・再整備を検討しています。

西和地域の中核病院である西和医療センターは施設の老朽化が進んでおり、将来の病院のあり方や移転・再整備について、検討を進めています。

移転先候補検討地：JR王寺駅南側

●大和川の洪水対策を進めています。

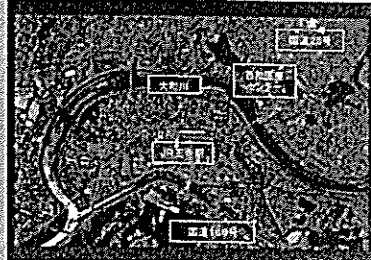
- 大和川流域の直轄治水施設の整備を推進
- 帯河と連係し、内水による床上・床下浸水被害を解消するための貯留施設等を整備

●骨格幹線道路ネットワークの形成や放濫対策、および通学をはじめとする生活道路の安全安心の確保に資する道路整備などを進めています。

- 国道25号現場バイパス、国道168号王寺道路、県道津井王寺線 等

もっと良くするために

広域的な課題について、県と西和7町(甲府町、三郷町、斑鳩町、安堵町、上牧町、王寺町、河合町)で、「まちづくり」の協議を行っています。



●令和2年8月4日 キックオフ会議開催

参列者：西和地域(西和7町)の医家、包括ケアのあり方
西和地域のまちづくり、交通体系整備
大和川流域の防災体制の整備
その他、奈良県と西和7町が合意したテーマ

河合町では、不毛田川、佐味田川の治水対策を推進!

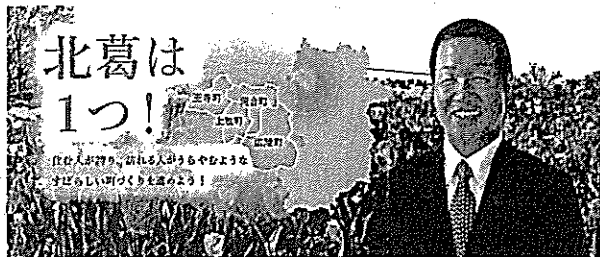
7月30日、河合町の清原町長とともに知事室を訪問。知事に地域の方々の署名を手渡し、不毛田川の治水対策を要望しました。



10月9日、佐味田川の河川改修で、地元議員や県土木事務所職員とともに改修が必要な箇所を確認しました。今年度着工、来年度完成の予定です。



北葛地域を
元気にしたい!
力を合わせて
コロナに打ち勝とう!



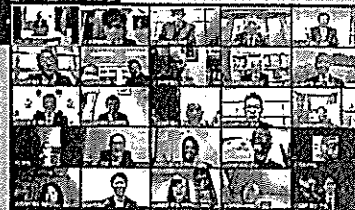
地域の課題や想いなどを「いぬい浩之ホームページ」の「県政に関するアンケート」にお寄せください。

お問い合わせ：いぬい浩之後援会事務所(担当:福西)
TEL:080-3132-0011

北葛地域政策研究会でも頑張っています!

北葛地域政策研究会の第11回会合を オンラインで開催

開催日：12月12日
テーマ：「これからの日本経済について」
講師：経済産業大臣政務官 佐藤 啓 先生



政務活動費備品台帳(令和2年度)

議員名:乾 浩之

| 番号 | 名称 | 規格・機種 | 数量 | 取 得 | | 処 分 の 状 況 | | | 保 管 場 所 | 備 考 (購 入 先) |
|-----|---------|---------------------------|----|---------------|-------------------|------------|-----|-----------|---------|------------------|
| | | | | 単 価 (単位:円) | 取 得 金 額 (単位:円) | 年 月 日 | 価 格 | 処 分 の 内 容 | | |
| 1 | ノートパソコン | 富士通製 LIFEBOOK U9310 | 1 | 269,060 | 269,060 | 令和2年10月21日 | | | | 奈良OAシステムから購入 |
| 2 | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | |
| 年度計 | | | | | | | | | | |

- 注
- 1 1件の取得価格が3万円以上(消費税込み)の備品等の財産を取得した場合、この台帳に記入するものとする。
 - 2 年度ごとに集計し、政務活動収支報告書とともに議長へ提出することとする。
 - 3 購入単価(税込)は上限10万円とする。(ただし、パソコンを除く。)
 - 4 処分の内容欄には、売り払い、廃棄処分等別に記入すること。
 - 5 備考欄には取得の相手方又は処分の相手方等を記入すること。
 - 6 保管場所を明らかにし、現物確認ができる状態とすること。